

公立高校前期選抜(入試)終わる

2月12日(月)・13日(火)に、前期の公立高校入試が行われ、19日(火)には発表がありました。前期試験で自分の夢が叶った生徒、後期試験にもう一度頑張ると決意した生徒と、結果は様々でしたが、もう一度頑張る、と決意した生徒は、28日(木)の後期入試に向けて全力で取り組んでいる最中です。

入試の季節になると私(校長)が思い出すのが、もう40年以上前となった自分自身の大学入試です。

他の受験生が頑張っているのに何となく実感が持てず、塾や予備校、夏季講習、冬季講習、会場模擬試験なんて行ったこともないので、「先輩達と同じように複数校受験すればどこかに合格するだろう」と安易に考えていた自分がいました……。

最初の3校は全て不合格、続けて受験した2校も不合格!最後に受験したのが、忘れもしない3月12日で、それは高校の卒業式の日でした。夜遅く帰宅したら、筒に入った卒業証書がぼつんと食卓に置いてあって、感動も感慨も何も無い卒業でした……。(笑)

3年生は今、「入試は団体戦」を合い言葉に頑張っています。互いの気持ちを気遣い、わからないところを教え合い、この苦しい季節を何とか乗り切ろうとしています。今を乗り越えれば、必ず嬉しい「春」がやってきます。悔いを残さぬよう、一日一日を大切にしてください。



「為せば成る」を実感した1年生

「嶺南WAY#20」で、学習の状況について考えたことを記しました。その中で、「英単語コンクール」で、最初からあきらめたり十分な練習をしなかったりした様子が見えた」ということを書きました。

しかし、1年生はその後、学年全体で「再テスト」に取り組んだのです。その結果は……。

1月末の再テストでは80点以上の合格者が大幅に増加しました。中には、40点、50点と点を伸ばした生徒もたくさんいます。

また、2月6日には、新しい問題でテストに取り組みました。そのテストでは、1回目から80点以上の合格点を越える生徒が大多数を占めたのです。

英単語が苦手な生徒にとって、これは苦しい取組だったかと思います。しかし、これをきっかけに、「勉強の仕方」が見えてきたことは事実です。苦手な人は、合格点だけにこだわらず、自分のペースで伸びていけばいいのです。

大切なのは、「勉強していこう!」とする気持ちと実行!「為せば成る」という成功体験を積み重ねて、自分の自信にしてください。

嶺南旋風! ~まほろば駅伝~

◎男子駅伝の部 準優勝(県駅伝出場)

◎女子駅伝の部 7位

◎男子ロードレースの部 2位(H.K)

寒風の中、長い練習に耐え、襷をつないだまほろば駅伝。男女ともに優秀な成績を収めました。

嶺南中の代表として早朝から練習に取り組んでいる姿、毎朝練習を終えて校舎に戻ってくる駅伝部員の表情に、中学生らしい清々しさを感じていました。

頑張ってくれて、本当にありがとう!

選手も頑張りましたが、朝練習は御家庭の協力と支援があってできることです。御協力いただいた保護者の皆様にも、心より御礼申し上げます。

ありがとうございました。

安房代表として出場した県駅伝大会は、居並ぶ強豪校に力及びませんでした。襷をつないで完走することができました。選手の皆さん、そして、駅伝部の皆さん、お疲れ様でした。



南房総市フラワーマーチ参加

17日(日)に、1・2年生で南房総市フラワーマーチに参加しました。昨年は部活動単位での参加ということでしたが、市の大々的な健康・観光行事ということ思い切って1・2学年全員での参加です。

開会式には、関東全県だけでなく、岩手や福島「健歩会」の皆さんも参加、歩くのが好きな人がこんなにいるんだねえ……、とびっくり。

市の設定したコースでは23km~30km歩くとのことでしたが、嶺南中は午後を授業にしたので、工藤教頭が7kmコースを設定、「ふだん知らない南房総の小径」をコンセプトに、皆でててく歩きました。

歩きながら気づいたのは、まず生徒の体力のすごさです。誰一人列から遅れず、どんどん歩いていく生徒達の姿を、とても頼もしく思いました。

もう一つ気づいたことは、南房総の春の美しさです。暖かい1日で、梅、桃、桜……、畑いちめんの菜の花の黄色、道ばたの水仙の白と黄色、真野の堰の近くでは、満開のミモザの樹畑にも出会いました。

吹奏楽部の2名と顧問は、2日間、他校と合同で開会式やアトラクションの演奏を続けてくれて、これも参加者から好評でした。お疲れ様でした。

